

第4回標準化セミナー

ろ布および乾式ろ過集じん装置の性能評価試験の標準化とその応用展開

日時：2025 年 11 月 4 日（火）13:00～17:30 意見交換会 17:45～19:30

会場：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）

10 階 会議室 1003

〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-4-38

主催：一般社団法人日本粉体工業技術協会（APPIE）規格委員会

主催：一般社団法人日本粉体工業技術協会（APPIE）集じん分科会

協賛：一般社団法人粉体工学会、公益社団法人化学工学会粒子・流体プロセス部会、
一般社団法人色材協会、公益社団法人日本分析化学会、中国地区化学工学懇話会
公益社団法人日本セラミックス協会、一般社団法人日本ファインセラミックス協会、
公益社団法人日本薬学会、公益社団法人日本空気清浄協会、日本エアロゾル学会
一般社団法人資源・素材学会

乾式ろ過集じん装置は工業プロセスから排出される排ガスからの粒子除去あるいは粒子回収のために使用されるシステムであり、清掃工場やバイオマス発電設備から局所的なダスト除去や作業環境の清浄化まで幅広く使用されている。ろ布および乾式ろ過集じん装置に関する ISO は TC142（Cleaning equipment for air and other gases）WG7 および WG5 にて審議されている。その国内審議団体である（一社）日本粉体工業技術協会の集じん技術委員会は、我が国発の集じん技術の ISO をこれまでにいくつか成立発行させ、その JIS 化を担ってきた。

本セミナーでは、下記プログラムのとおり、現在審議中の ISO 案である「粉じん爆発防止のためのろ布静電気特性試験法」、「パルスジェット式小形ろ過集じん装置性能試験法」と発行された ISO である「ろ布性能とそのバラツキ評価法」を詳説すると共に、その実例を紹介することとした。さらに、最新の研究動向として、フィルタによる粒子捕集のシミュレーションと機械学習の適用を紹介いただく内容とした。これらの情報を通じて、我が国発の集じん技術の ISO がより広く活用され、集じん技術の更なる発展などに役立てられることを期待している。

◆◇◆プログラム（案）◆◇◆

13:00～13:05 開会挨拶

（一社）日本粉体工業技術協会 規格委員会

13:05～13:20 APPIE における国際標準化活動の概要

日本経済大学大学院経営学研究科教授, 集じん技術委員会副委員長
森下あや子 氏

13:20～14:10 集じん装置の粉じん爆発事例とバグフィルタ用ろ布の静電気特性試験法
～ISO/PWI25503～

公益社団法人産業安全技術協会会長, 粉じん爆発委員会委員長
山隈瑞樹 氏

14:10～14:30 帯電防止フィルタの分類と性能

関西フェルトファブリック株式会社 田中満也 氏

14:30～15:10 パルスジェット式ファン内蔵小形集じん装置の性能試験法
～ISO/FDIS16313-1～

広島大学大学院先進理工系科学研究科教授, 集じん技術委員会委員長
福井 国博 氏

《15 分休憩》

15:25～16:15 バグフィルタ用ろ布の性能とその分布試験法
～ISO11057, 22031, 23742～

金沢大学名誉教授, 石川工業高等専門学校名誉教授
金岡 千嘉男 氏

16:15～16:35 JIS に基づいた稼働中ろ布の回収と性能評価

麻益株式会社 木村勇男 氏

16:35～17:25 フィルタ捕集におけるメソスケールの数値シミュレーションと機械学習

広島大学大学院先進理工系科学研究科准教授,
粉体シミュレーション技術利用 副コーディネータ
石神 徹 氏

17:25～17:30 閉会挨拶

広島大学大学院先進理工系科学研究科教授, 集じん分科会コーディネータ
福井 国博 氏

～～～意見交換会会場へ移動～～～

17:45～19:30 意見交換会

問合せ先：一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所
東京都文京区本郷 2-26-11 種苗会館 5 階
TEL : 03-3815-3955